

事前評価チェックシート

計画の名称：北九州港における安全で利用しやすい港づくり(防災・安全)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が市の基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地区や施設の現状把握が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が期待される。	○
II. 計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 関係者からの要望がある、または理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 関係者との連携など、事業実施のための環境整備が図られる。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 施設の継続的な利活用が見込まれる。	○